

# 特別講義「世界と日本の未来を考える」

## ～ 学長 × 受講者 座談会 ～

学部・学年の枠を超えて開講された、特別講義「世界と日本の未来を考える」。今回、授業を受講し終えたばかりの3人の受講者の方に、水口学長が、受講のきっかけや授業の様子について話をうかがいました。



### 第一線で活躍する

### 外部講師による授業が魅力

学長：みなさん、授業お疲れさまでした。今日は、特別講義を受講された遠藤さんと川邊さん、増野さんをお招きしました。お三方がどんな気持ちでこの特別講義を受講したのか、実際に受講してみてどうだったかなどについてお話をうかがいたと思います。

まずは、全体的な授業の感想や印象に残った講師を教えてください。

遠藤：もともとポスターやチラシである程度内容をイメージしていましたが、それを遥かに超えて毎回密度が高い内容でした。どの先生も凄く熱い想いを持っていた印象です。

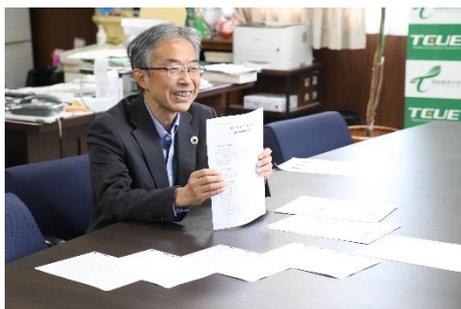
中でも、住友林業の飯塚さんのお話が印象に残っています。女性で管理職ということもあり、私も将来はこんな社会人になりたいと思いました。

増野：私は色々な講師の方の話を聞けるということを魅力的に感じてこの授業を受講しました。

特に印象に残っているのは国谷さんです。「SDGsは総合的に問題をとらえて解決を目指す」という視点が、これからの時代を生きる自分たちにとっても必要だと思いました。

川邊：高校までの勉強は全て答えがあるものでしたが、この授業では答えが無い社会問題の解決を目指すということで、そこが難しいと感じました。

一番印象に残っているのはNECの野口さんです。授業中にたくさん指名されましたが、とて



も楽しく受講できました(笑)。大講義だとなかなか自分の意見を言う機会がありませんが、野口さんのように指名をしてくれると、意見が言いやすくてよかったです。

## 受講者同士のグループワークで コミュニケーション能力の向上も

学長：この授業ではグループワークもありましたが、そちらはいかがでしたか？

遠藤：私は4年生なのですが、他のメンバーがみんな1年生だったので、最初はアウェー感がありました(笑)。でもみんな積極的に自分の意見を言ってくれたので、年齢に関係なくつながることができて、とても良かったです。

川邊：話をまとめるのがうまい人や情報を集めるのがうまい人など、みんながそれぞれ得意分野を活かして関わってくれたので、とても楽しかったです。

遠藤さんとも同じグループだったのですが、みんなが話しやすい雰囲気や環境を作ってくれて、とてもやりやすかったです。お世辞じゃないですよ(笑)。

遠藤：ありがとうございます(笑)。

学長：やっぱり最初は、若い子ばかりでやりにくい部分はありましたか？

遠藤：そうですね。そもそも4年生で授業を取っている人は少ないので、最初は戸惑う部分もありました。

学長：私から見ると誤差みたいなものですけどね(笑)。

増野：私のグループは1年生5人と3・4年生が1人ずつでした。7人もいるとなかなか意見がまとまらなくて大変でした。私は実家通学のためあまり話し合いの時間がとれなかったので、あらかじめたたき台の意見を作ってから話し合いをするなどの工夫をしていました。



## この授業でしかできない経験がある

学長：グループワークでは、各グループで新規事業の提案をしていただきました。そのアイデアはどこから思いついたものなのですか？

増野：私たちのグループでは、振動による発電の提案を行いました。実はドラマを見ていて思いついたアイデアなんです(笑)。ドラマの中で、馬の重量によって発電するという話があって、

たまたまそれを見ていて思いつきました。

川邊：私たちは企業と学校が合同で行う動画コンテストを提案しました。以前に同様の地域振興イベントを見たことがあり、それを教育と結びつけることができるのではないかと思ったのがきっかけです。

遠藤：メンバーの中に父親が教師をやっている人がいて、実際の教育現場の話を聞いたことも大きかったと思います。

学長：グループワークをやっていて、難しかった部分がありますか？

川邊：喧嘩はしませんでした。話し合いをしていく中で企画が白紙に戻ったことは何回かありました。でも雰囲気は常に良かった印象です。

遠藤：良い意味で自分の意見を持っている人が多かったので、意見をぶつけ合いながらアイデアを高めていくという経験ができました。なかなか他の授業ではそんな経験ができないので、楽しかったです。

学長：良い経験ですね。最近なかなか自分の意見を言う人はいないように感じていますが、この授業ではみんなが積極的に関わってくれたようで、その意味でも開講して良かったと感じました。



## これからは企業力で社会課題に挑む

学長：最後になりますが、この授業をどんな人たちに勧めたいと思いますか？

川邊：私は起業サークルに入っていて、そのメンバーと一緒に参加しました。

自分を高めていきたいと考えている人たちには、特に勧めたい授業だと思います。

遠藤：授業に参加して、やる気のある人が多いことに驚きました。

自分のやる気を上げてほしいという人、一緒に頑張る仲間が欲しいという人にもお勧めだと思います。

増野：私はサークルに入っていないのですが、友達づくりにもお勧めの授業だと思いました。

2年生から始まるゼミの練習にもなる授業だと思います。

川邊：チームの雰囲気が良くて、単純に楽しかったというのが一番の感想です。

遠藤：私がこの授業を履修したきっかけは、内定先の企業がSDGsに力を入れていたということです。就職後の予習をするというつもりで受講しました。

学長：SDGsに力を入れている企業も最近が増えてきていますよね。仕事をとおしてSDGsを実現するというのはまさにこの授業のテーマなので、是非就職してからも色々と提案して行ってください。

